

事務事業名	〈H25新規〉遊湯ふれあい公園通り桜並木の風景づくり協働事業		所属部局	農林商工部	単位番号	2013- 900092				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	みどり自然課	課長名	杉山 啓子				
			所属担当	花とみどりの推進担当	担当者名	石川 博文				
基本政策	基本計画	Ⅲ うるおいと利便性のある都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
政策	13	都市空間の整備	事業区分	01	一般	08	04	06	020	13
施策	21	安らぎ空間の整備		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業					
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) 期間限定複数年度 (年度)	法令根拠		<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業		<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業				
事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 南アルプス市鏡中條地区(上村区)を桜の名称にすることを旨とし、昭和60年4月に地元住民が自主的に立ち上げた団体である。鏡中條地区、桜友上会が、年間を通して病害虫防除のための消毒、除草剤散布、下草刈り、剪定作業等の保護管理活動を行っている。	事業費の主な内訳 (25年度 決算見込)		項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円)							
	その他委託料		322							
							計		322	

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	年間を通して、殺虫剤の散布、除草剤の散布、下草刈り、剪定作業等を行い、鏡中條地区を桜の名称にすることを旨とする
25年度活動実績	年間を通して、殺虫剤の散布、除草剤の散布、下草刈り、剪定作業等を行い、鏡中條地区を桜の名称にすることを旨とする
26年度活動予定	年間を通して、殺虫剤の散布、除草剤の散布、下草刈り、剪定作業等を行い、鏡中條地区を桜の名称にすることを旨とする
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	遊湯ふれあい公園西側約1Kmの道路沿いに約350本の桜並木の保護管理活動委託
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	桜並木を区民のうるおいの場にするとともに、区民が桜並木の保護管理活動を行い、桜並木の名所にし、県内外からの観光客の主客を目指す
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	市民が桜並木をドライブコースに加えるなど、市民が遊んだり、楽しめる場所づくりだけでなく、富士山の眺望と、桜並木が一体となった桜の名称をつくることできる。

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア草刈回数	回
	イ消毒回数	回
	ウ	
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア参加住民数	人
	イ	
	ウ	
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア桜の管理本数	本
	イ	
	ウ	
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア桜並木を見学に来た来場者	人
	イ	

年間トータルコスト		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算見込・実績)	26年度 (予算・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
事業費	財源内訳	千円							
	国庫支出金	千円							
	県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他一般財源	千円			322	332			
	事業費計(A)	千円	0	0	322	332	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人			2	2			
	延べ業務時間	時間			12	12			
	人件費計(B)	千円	0	0	55	55	0	0	0
	(A)+(B)	千円	0	0	377	387	0	0	0
活動指標	ア	回							
	イ	回							
	ウ								
対象指標	ア	人							
	イ								
	ウ								
成果指標	ア	本							
	イ								
	ウ								
上位成果指標	ア	人							
	イ								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	南アルプス市鏡中條地区(上村区)を桜の名称にすることを旨とし、昭和60年4月に地元住民が自主的に立ち上げた団体である。平成24年度に「協働事業制度」として提案、審査の結果平成25年度より新規に事業化され
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	年間を通して病害虫防除のための消毒、除草剤散布、下草刈り、剪定作業等の保護管理活動を行っているが、高齢化に伴い参加者が減少傾向にある。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	富士山の眺望と桜並木が一体となったすばらしい景観を積極的にPRしていきたい。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	平成25年度より新規事業として実施。実績報告を精査する中で、改革改善に取り組んでいきたい。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	年度計画に基づき、定期的に事業の進捗管理を実施した。

事務事業名	＜H25新規＞遊湯ふれあい公園通り桜並木の風景づくり協働事業	所属部	農林商工部	所属課	みどり自然課
-------	--------------------------------	-----	-------	-----	--------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 市民の協働事業により桜並木の管理を行う。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 環境の保全を維持していくためには、税金を投入し、区による委託管理が必要である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 環境の保全を維持していくためには、継続して行うことが妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 会員数が増えれば作業効率が上がります、成果の向上が期待できる。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 平成25年度からの新規事業であり、現段階では休止・廃止の判断は出来ない。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 協働事業による確認書を取り交わす中で必要最低限の経費で運営しているため削減余地は無い。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 協働事業による契約事務のため。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 協働事業により、地域に精通している地元の団体が受託している。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	病害虫の防除、下草刈、除草などにかかる純然たる経費についてのみ、事業に盛り込み管理委託している。この団体は、地域の桜並木の育成に愛着があり、地域で、景観を形成し、環境を保全するための活動が受け継がれている。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
	成果優先度評価結果 ⑦																					
	コスト削減優先度評価結果 ⑥																					